



2628
N. 107

平成 21 年度事業報告書

特定非営利活動法人
アジア交通・生活インフラシステム

1 事業の成果

本年5月18日に越正毅理事長が突然ご逝去され、関係者一同、大変驚いた次第であるが、故越正毅先生のご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご遺族に心よりお悔やみを申し上げます。

本法人設立の初年度は、法人の維持・管理を充実させるため、個人及び団体会員の拡充に努めたが、結果は、個人正会員 19名、団体正会員 3社、個人賛助会員2名であった。

本年度の事業活動に関しては、以下の事業を重点的に行ったが、初年度のため、準備不足や時間的制約があり、その多くを中断せざるを得なかったため、その幾つかを次年度に継続することとしたい。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 「アジアの交通インフラシステムと地域開発遠隔教育」に関する事業

ア 「ITS（高度道路交通システム）と地域開発」講座

・内 容

アジアの27大学にITS教育講座をe-learningシステムによって普及させることを目的として、ハノイ交通通信大学等と協力し、“Formulation of the e-Learning Education Program on Intelligent Transport Systems (ITS) at the University of Transport and Communications, Hanoi and its Dissemination to Other Asian Universities /Institutes through School on the Internet”と題する提案書を平成21年8月に作成した。本提案書に関し、ADB（アジア開発銀行）及びJICA（国際協力機構）の各種技術協力の可能性を打診した。

現在、「日本交通技術講座」（仮）と題する提案書に改め、JICAの草の根支援型技術協力等に応募する予定である。

・支出額 0円

イ 「ヘルスクエア教育」講座

・内 容

ヘルスクエア教育（助産教育・母子保健、感染予防、救命救急、フィジカルアセスメント、気管吸引、Basic Life Support等）を「ITS教育講座」の一部として組み入れるため、慶応義塾大学医療看護学部と協議を重ねたが、本事業は中断せざるを得なかった。

・支出額 0円

② 「専門家派遣と研修生の受入れ」に関する事業

ア 専門家派遣事業

・内 容

アジアの交通インフラシステム及び地域開発に関し、アジア諸国政府、大学等の要請により、適宜、専門家を派遣する計画であったが、本年度は準備不足のため

め、本事業は来年度以降に計画することとした。

・支出額 0円

イ 研修生受入れ事業

・内容

アジアの交通インフラシステム及び地域開発に関し、アジア諸国政府、大学等の要請により、適宜、研修生を受入れる計画であったが、本年度は準備不足のため、本事業は来年度以降に計画することとした。

・支出額 0円

③「アジアの交通インフラシステムと地域開発実行可能性調査」に関する事業

ア「ベトナム東西回廊道路情報センター構築の実行可能性調査」事業

・内容

平成21年5月に、標題を「ベトナム・東西回廊道路交通情報システム構築プロジェクト調査」とし、日本のコンサルタント数社が共同で、経済産業省の「平成21年度円借款案件形成等調査」に応募し、当法人は本件提案書作成に協力した。その内容は、ベトナム東西回廊（ダナンーラオパオ）の一定区間の道路情報センター構築と高速通信網の敷設の実行可能性（フィージビリティ）を調査することであった。本件の審査結果は不採用となり、9月の第2次募集への再応募を関係数社が断念したため、当法人も本件を断念した。

・支出額 0円

以上

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成 22 年 6 月 30 日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 アジア交通・生活インフラシステム		
科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	4,350		
普通預金	332,437		
流動資産合計		336,787	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			336,787
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	5,000		
未払金	3,800		
流動負債合計		8,800	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			8,800
正味財産			327,987

貸 借 対 照 表

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成 22 年 6 月 30 日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 アジア交通・生活インフラシステム		
科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	4,350		
普通預金	332,437		
流動資産合計		336,787	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			336,787
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	5,000		
未払金	3,800		
流動負債合計		8,800	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			8,800
III 正味財産の部			
当期正味財産増加額		327,987	
正味財産合計			327,987
負債及び正味財産合計			336,787

平成 21 年 度 収 支 計 算 書

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成 21 年 7 月 2 日 から 平成 22 年 6 月 30 日 まで

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 アジア交通・生活インフラシステム
--------------	----------------------------

科 目	金 額	
I 収入の部		
1 会費・入会金収入		
正会員費		
団体正会員	720,000	240,000円×3社
個人正会員	90,000	10,000円×9人
個人賛助会員	20,000	10,000円×1人 5,000円×2人
2 事業収入	0	
3 寄付金	120,000	
4 助成金	0	
5 預金利息	42	
	当期収入合計(A)	950,042
	前期繰越収支差額	0
	収入合計(B)	950,042
II 支出の部		
1 事業費	0	
2 管理費		
事務委託料	120,000	10,000円×1人×12月
人件費	491,800	
交際費	70,650	
交通費	4,560	
通信費	35,726	
消耗品費	37,821	
事務用品費	10,290	
支払手数料	4,200	
租税公課	2,008	
	当期支出合計(C)	777,055
	当期収支差額(A)-(C)	172,987
	次期繰越収支差額(B)-(C)	172,987